

分任支出負担行為担当官
岡山森林管理署長 川村義治 印

工事名		施工場所		工事種別	工事概要	入札方式
岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事		岡山県真庭市勝山628-9		建築工事	外壁塗装、屋根防水、事務所改修、外構	一般競争契約 (総合評価落札方式(簡易型))
予定価格(税抜き)	調査基準価格(税抜き)	契約年月日	契約相手方の商号又は名称及び住所			
16,490,000 円	14,841,000 円	令和元年6月26日	岡山県真庭市落合垂水740 株式会社 酒井工務店			
契約金額(税抜き)	工事(業務)着手の時期	工事完成(業務完了)の時期				
15,627,000 円	令和元年7月	令和元年10月				

- 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第73条の規定に基づく競争参加資格
別添「入札公告」のとおり
- 競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由別紙「競争参加資格確認結果書」(別添1)のとおり
- 入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額
別紙「入札執行調書」(別添2)のとおり
- 予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳
別紙「工事積算内訳書」(別添3)のとおり
- 予決令第91条第2項の規定により総合評価落札方式を実施した場合
 - ・総合評価落札方式を実施した理由及び落札者決定基準
別紙「入札公告」のとおり
 - ・落札理由
技術提案等の審査及び開札の結果、落札者決定基準を満たした入札者が当該落札者であったため。

入札公告(建設工事)

次のとおり一般競争入札(政府調達対象外)に付します。

令和 元年 5月15日

分任支出負担行為担当官
岡山森林管理署長 川村 義治

1 工事概要

- (1) 工事名 岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 (電子入札対象案件)
- (2) 工事場所 岡山県真庭市勝山628-9
- (3) 工事内容 別冊図面及び別冊仕様書のとおり
- (4) 工期 契約締結日の翌日から令和 元年10月31日まで
- (5) 本工事の入札は、適切かつ円滑な実施を目的として、仕様に基づく技術提案書等を求め、当該技術提案等に基づき、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式(簡易型)により行う。
- (6) 本工事は、入札を電子入札システムで行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたい者は、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (7) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

2 競争参加資格

- (1) 予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、予決令第70条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 近畿中国森林管理局における平成31・32年度に係る一般競争参加資格の「建築一式工事C、D等級」の認定を受けていること(会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、近畿中国森林管理局長が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること)。
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者(上記(2)の再確認を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 平成16年4月1日から平成31年3月31日までの間に元請けとして完成・引渡し完了した、以下に示す同種工事を施工した実績を有すること(共同企業体が同種工事を施

工した場合における構成員の実績については、出資比率が20%以上である構成員に限り、当該構成員の実績として認める。)

同種工事：建築一式工事（新築、増築、改築または修繕）の施工実績を有する者。

用途：住宅、庁舎または事務所

工事内容：外壁塗装（改修を含む）及び屋根防水を含む工事

なお、同種工事の施工実績が公共工事で工事成績評定がある場合、評定点（以下「評定点」という。）が65点未満のものは実績として認められない。

共同企業体にあつては、すべての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- (5) 当該工事の施工実績等に係る技術提案書が適正であること。
- (6) 次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を建設業法（昭和24年法律第100号）に基づきで配置できること。
 - ① 1級若しくは2級建築施工管理技士。
 - ② 建設業法第7条第2号イ、ロ又はハの何れかに該当する者。
 - ③ 平成16年4月1日以降平成31年3月31日までに完成・引渡し完了した上記(4)の同種工事の施工経験を有する者であること。

共同企業体の構成員としての経験は、出資比率が20%以上である場合のものに限る。ただし、共同企業体であつては、1人の主任技術者又は監理技術者が同種工事の経験を有していればよい。

なお、当該経験が公共工事に係る経験である場合にあつては、工事成績評定の評定点が65点未満のものは経験として認めない。
 - ④ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者又はこれに準ずる者であること。
 - ⑤ 本工事について、本店、営業所等の専任技術者は、兼務できない。
- (7) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び技術提案書（3点について以下「技術提案書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、近畿中国森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（平成59年6月11日付け59林野経第156号林野庁長官通知）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (8) 森林管理局長等が発注した工事で、平成29年度及び平成30年度に完成・引渡しした工事の実績で工事成績評定がある場合は、当該工事に係る評定点の平均が65点以上であること。
- (9) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本関係又は人的関係がある建設業者でないこと。
- (10) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。）
- (11) 建設業法に基づく本店、支店又は営業所が、岡山県内、又は隣接する兵庫県、鳥取県、広島県内に所在すること。また、共同企業体として技術提案書等を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、上記区域内であること。
- (12) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(13) 以下に定める届出をしていない建設業者（届出の義務のない者を除く。）でないこと。

- ① 健康保険法（大正11年法律第70号）第48条の規定による届出
- ② 厚生年金保険法（昭和29年法律第115号）第27条の規定による届出
- ③ 雇用保険法（昭和49年法律第116号）第7条の規定による届出

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、技術提案書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 技術提案書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間：令和元年5月16日から令和元年5月29日まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「休日」という。）を除く。）の9時00分から17時00分まで（12時から13時までを除く。）。
- ② 競争参加資格確認申請書・資料の提出場所：
〒708-0006 岡山県津山市小田中228番地1
岡山森林管理署 総務グループ
電話 050-3160-6135
- ③ 技術提案書の提出場所：〒530-0042 大阪市北区天満橋1-8-75
近畿中国森林管理局 経理課
電話 06-6881-3479
- ④ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、FAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は競争参加資格確認申請書及び競争参加資格確認資料は上記②に、技術提案書は上記③に持参又は郵送（書留郵便に限る。）すること。

(3) 技術提案書は、入札説明書に基づき作成するものとし、申請書及び資料と併せて提出すること。

(4) 上記(2)の①に規定する期限までに技術提案書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争入札に参加できない。

4 総合評価落札方式に関する事項

(1) 総合評価落札方式（簡易型）の仕組み

本工事の総合評価落札方式は以下の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記2の(5)の技術提案、上記3の(1)の資料で示された実績等により、最大30点の加算点を与える。
- ③ 得られた標準点及び加算点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。
その概要を以下に示すが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目の指針となる事項

- ア) 企業に関する項目事項
- イ) 配置予定技術者に関する項目

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格及び技術提案書等をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して評価値（評価値＝{(標準点＋加算点)／入札価格}）を算出し、次の条件を全て満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格では、当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件を全て満たして入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値（基準評価値）を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局：3の(2)の②と同じ。

(2) 入札説明書等の交付期間、場所及び方法

電子入札システムにより入札を予定している者は、電子入札システム内の入札説明書等ダウンロードシステムから入札説明書等必要な情報を入手すること。

なお、やむを得ない事情等により承諾を得て紙入札方式により入札を予定している者等には下記①～③により交付する。

- ① 交付期間：令和元年5月15日から令和元年6月19日まで（休日を除く。）の9時00分から17時00分まで（12時から13時までを除く。）
- ② 交付、閲覧場所：上記(1)と同じ
- ③ その他：配付資料は無料である。電子データを交付するので、電子データを記録することができる記録媒体（CD-R、CD-RWに限る。）を持参すること。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等の持参以外の方法による提出は認めない。

- ① 電子入札方式による入札の開始は、令和元年6月17日9時00分、締め切りは、令和元年6月20日10時00分。
- ② 紙入札方式により持参する場合の締め切りは、令和元年6月20日10時00分に岡山森林管理署 会議室へ持参のうえ入札すること。
- ③ 開札は、令和元年6月20日10時30分に岡山森林管理署 会議室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び代理人が入札する場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金：免除
- ② 契約保証金：納付
ただし、以下の条件を満たすことにより契約保証金の納付に代えることができる。

ア 利付き国債の提供

イ 金融機関若しくは保証事業会社（公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システム等により提出を求める。発注者の承諾を得て紙入札方式により入札する場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること（様式は任意）。

なお、当該工事費内訳書未提出の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

- ① 本公告に示した競争参加資格のない者が行った入札、技術提案書等に虚偽の記載をした者が行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
- ② 無効の入札を行った者を落札者としたことが明らかとなった場合には、落札決定を取り消す。
- ③ 分任支出負担行為担当官から競争参加資格のあることを確認された者であっても、開札の時に上記2に掲げる資格がない場合は、競争参加資格がない者に該当する。

(5) 配置予定主任技術者等の確認

落札者決定後、CORINS（一般財団法人日本建設情報総合センターの工事实績情報システム）等により配置予定の主任技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を締結しないことがある。なお、分任支出負担行為担当官によりやむを得ないものとして承認された場合の他は、配置予定主任技術者等の変更は認められない。

(6) 契約書作成の要否 : 要

(7) 関連情報を入手するための照会窓口 : 上記3の(2)の②と同じ。

(8) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2の(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3の(2)により技術資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(9) 技術提案書等の内容のヒアリング

技術提案書等の内容についてのヒアリングは原則として行わない。なお、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。

(10) 技術提案書の採否

技術提案書の採否については、競争参加資格確認の通知に併せて通知する。

(11) 本案件は、技術提案書等の提出及び入札を電子入札システムで行うものであり、詳細については、入札説明書及び「電子入札システム運用基準」（平成16年7月29日付け16林政政第269号林野庁長官通知）による。

(12) 建設業者においては、建設業法上、その営業所ごとに専任の技術者を置くことになっており、工事の主任技術者等は原則兼務できないことに留意すること。

お知らせ

農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的として、農林水産省発注者綱紀保持規程（平成19年農林水産省訓令第22号）が制定されました。この規程に基づき、第三者から不当な働きかけを受けた場合は、その事実をホームページで公表するなどの綱紀保持対策を実施しています。

詳しくは、近畿中国森林管理局のホームページ「http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/kouki_hoji/index.html」をご覧ください。

(別添1)

競争参加資格確認結果書

工事（業務）名：岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事

発注機関名：岡山森林管理署

入札公告日：令和元年5月15日

競争参加資格確認結果通知日：令和元年6月4日

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
(株)山本工務店 代表取締役 山本 幸治	有	
東和工業(株) 代表取締役 秋山 政巳	有	
(株)酒井工務店 代表取締役 酒井 義朗	有	

- (備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
- 2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

(別添2)

【総合評価落札方式の場合】

入 札 執 行 調 書

入札物件番号(第 1 号)						物件名		岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事					
入札者の商号又は名称 工 事	技術評価点					第一回入札			第二回入札			備考	
	総計	標準点	技術提案加算点		施行体制 評価点	金額	評価値	順位	金額	評価値	順位		
			企業評価	技術者 評価									
㈱酒井工務店	119.29	100.00	8.57	10.72	0.00	15,627,000	7.633	1				落札	
㈱山本工務店						19,700,000							
東和工業㈱						辞退							

(注) 上記金額は、入札者が見積もった金額の110分の100に相当する金額である。

入札執行月日 令和元年6月20日

開札結果は上記の金額の通り相違ありません。

執行官 農林水産事務官 川村 義治



立会職員

印

確認職員 農林水産事務官 福本 真也



令和元年度

(工事名)岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事

積算内訳書

※公表参考用

工期:本工事の完成期日は令和元年10月31日とする
施工場所:岡山県真庭市勝山628-9

近畿中国森林管理局岡山森林管理署

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 積算内訳書

(種目内訳)

名 称	仕 様・摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A 共通仮設費		1	式		436,656	
B 直接工事費		1	式		12,376,375	
純工事費 計					12,813,031	
C 現場管理費		1	式		1,427,927	
工事原価 計					14,240,958	
D 一般管理費		1	式		2,249,042	
工事価格 計					16,490,000	
消費税相当額		10	%		1,649,000	
工事費 合計					18,139,000	

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様・摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A 共通仮設費						
一般共通仮設費	準備費、仮設建設物、安全費、動力費、試験調査費、整理・清掃費、機械器具費、運搬費	1	式			
B 直接工事費						
B-1建築工事						
直接工事費						
1仮設工事						
外部足場	ピケ足場 建地幅W=900	441	m			
昇降階段		1	箇所			
最上部安全手摺		68.4	m			
養生シート		441	m ²			
内部足場	脚立足場	12.6	m ²			
養生		65.7	m ²			
清掃・片付け		65.6	m ²			
警備員	交通誘導警備員B	4	人			
1仮設工事 計						

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2外壁塗装工事						
サッシ廻りコーキング撤去		198	m			
サッシ廻りコーキング	変成シリコン系	198	m			
内継ぎ横目地コーキング撤去		103	m			
内継ぎ横目地コーキング	変成シリコン系	103	m			
外壁塗装 高圧洗浄		250	m ²			
外壁塗装 下地調整	弾性フィラー	250	m ²			
外壁塗装 防水形複層塗材E		250	m ²			
プロパン置場塗装 高圧洗浄		7.78	m ²			
プロパン置場塗装 下地調整	弾性フィラーケレン清掃共	7.78	m ²			
プロパン置場塗装 防水形複層塗材E		7.78	m ²			
玄関庇塗装 高圧洗浄		11.4	m ²			
玄関庇塗装 下地調整	弾性フィラーケレン清掃共	11.4	m ²			
玄関庇塗装 防水形複層塗材E		11.4	m ²			
屋上庇塗装 高圧洗浄		67.6	m ²			
屋上庇塗装 下地調整	弾性フィラーケレン清掃共	67.6	m ²			
屋上庇塗装 防水形複層塗材E		67.6	m ²			
鉄扉塗装 素地こしらえ		3.62	m ²			

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄扉塗装 錆止め塗り		3.62	m ²			
鉄扉塗装 OP塗装		3.62	m ²			
ドレン タールエポ塗り	0.25m ² /箇所	4	箇所			
ひび割れUカットシール		10	m			
縦樋塗装 素地こしらえ		25.4	m			
縦樋塗装 錆び止め塗り		25.4	m			
縦樋塗装 OP塗り		25.4	m			
2外壁塗装工事 計						
3防水工事						
塩ビシート防水 平場 ケレン清掃	脱忌筒含む	245	m ²			
塩ビシート防水 平場 高圧洗浄		245	m ²			
塩ビシート防水 平場 下地調整		245	m ²			
塩ビシート防水 立上り ケレン清掃		30.0	m ²			
塩ビシート防水 立上り 高圧洗浄		30.0	m ²			
塩ビシート防水 立上り 下地調整		30.0	m ²			
塩ビ被覆鋼板 入隅		176	m			
塩ビ被覆鋼板 出隅		112	m			

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
塩ビ被覆鋼板 あご下		11.4	m			
庇パラペットアルミ押え		59.1	m			
ウレタン塗膜防水 屋上架台 ケレン清掃		6.79	m ²			
ウレタン塗膜防水 屋上架台 高圧洗浄		6.79	m ²			
ウレタン塗膜防水 屋上架台		6.79	m ²			
ウレタン塗膜防水 玄関庇 ケレン清掃		7.82	m ²			
ウレタン塗膜防水 玄関庇 高圧洗浄		7.82	m ²			
ウレタン塗膜防水 玄関庇		7.82	m ²			
目地撤去		108	m			
目地地下地処理	ゴムアスファルト系シール	108	m			
改修ドレン		4	箇所			
3防水工事 計						
4森林事務所改修工事						
床転ばし床組		29.0	m ²			
床断熱材ミラフォームt=40	$29.0\text{m}^2 \div (0.91 \times 1.80) + 1 = 19\text{枚}$	19	枚			
床 サクラ積層フローリングt=15	塗装品	29	m ²			
壁腰板下地胴縁		16.9	m ²			

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
壁杉節有腰板t=9張り	塗装品	14.7	m ²			
杉幅木H=90		20.4	m			
杉笠木H=45		20.4	m			
杉腰板見切り		2.49	m			
入り隅杉腰板見切り		3.32	m			
既存電気盤杉見切り		1.9	m			
煙突穴モルタル補修		0.10	m ²			
壁EP塗装 下地調整		21.9	m ²			
壁EP塗装 素地こしらえ共		21.9	m ²			
杉幅木H=90 UC塗装	20.38m×0.10m=2.038m ²	2.04	m ²			
杉笠木H=45 UC塗装	20.38m×0.08m=1.6304m ²	1.63	m ²			
杉腰板見切り UC塗装	2.49m×0.005m=0.1245m ²	0.12	m ²			
上がり框		2	m			
入り隅杉腰板見切り	3.32m×0.004m=0.1328m ²	0.13	m ²			
既存電気盤杉見切り	1.90m×0.009m=0.171m ²	0.17	m ²			
4森林事務所改修工事 計						

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5森林事務所倉庫改修工事						
壁EP塗装 下地調整		41.5	m ²			
壁EP塗装 素地こしらえ共		41.5	m ²			
壁煙突穴モルタル補修		0.10	m ²			
天井煙突穴補修		1	箇所			
5森林事務所倉庫改修工事 計						
6女子便所改修工事						
PS壁木下地		2.30	m			
PS壁耐水石膏ボード張り		0.90	m ²			
PS壁100角タイル貼		0.90	m ²			
トイレブース・扉撤去		1.60	m ²			
トイレブース		1	式			
床 下地調整 ケレン	サンダーかけ	4.25	m ²			
床 下地調整 モルタル	便器撤去部補修共	4.25	m ²			
床 塗り床塗装	弾性ウレタン	4.25	m ²			
6女子便所改修工事 計						

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7男子便所改修工事						
壁100角タイル撤去		0.5	m ²			
PS壁100角タイル貼		0.50	m ²			
トイレブース・扉・隔板撤去		2.85	m ²			
トイレブース		1	式			
トイレブース隔板		1	式			
床 下地調整 ケレン	サンダーかけ	4.17	m ²			
床 下地調整 モルタル	便器撤去部補修共	4.17	m ²			
床 塗り床塗装	弾性ウレタン	4.17	m ²			
7男子便所改修工事 計						
8内部雑工事						
天井点検口	450x450	4	箇所			
森林事務所 下足入	800x400x900	1	式			
森林事務所倉庫 棚	現地作成 1700x400x1800	2	箇所			
8内部雑工事 計						

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
9外構カーポート工事						
カーポート 8500x5500 3台用	四国化成工業(株)レジストポートSG 3000N/m ²	1	セット			
屋根折板t=0.6H=88		46.8	m ²			
基礎G1	1200x1200x820	4	箇所			
基礎G2	1400x1200x820	2	箇所			
ポンプ車		1	台			
アスファルト舗装撤去		12.5	m ²			
アスファルト舗装復旧		12.5	m ²			
9外構カーポート工事 計						
10外構プレハブ物置移設工事						
プレハブ物置解体運搬移築	W2900xD2900xH2080	1	式			
同上基礎	3000x3000x150	1	式			
プレハブ物置解体運搬移築	W2900xD2900xH2080	1	式			
同上基礎	2300x2300x150	1	式			
あと施工アンカー		8	本			

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ車		1	台			
アスファルト舗装撤去		16	m ²			
アスファルト舗装復旧		12.5	m ²			
10外構プレハブ物置移設工事 計						
11その他外構工事						
安全旗ポール サンポール FP-5U型		1	セット			
既存掲示板移設		1	セット			
洗車機 本体 アサダHD8506P		1	セット			
洗車機 クイックカプラジョイントM4		1	セット			
洗車機 洗管ホース 10m		1	セット			
洗車機 水道直結ホース		1	セット			
表示板(ステンレス銘板)	1000x300	1	セット			
表示板(ステンレス銘板)	600x200	1	セット			
U字溝W=150		1.60	m			
同上グレーチング		2	枚			
会所柵蓋	500x500	1	枚			
雨水柵・雨水排水管清掃		1	式			

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
11その他外構工事 計						
12廃材処分						
電気・設備有価物控除	機器・配管・鉄くず・SUS 6kg+200kg=206kg	206	kg			
同上積込運搬費	2tダンプ	1	台			
廃プラスチック	0.12m ³ ×1.1t/m ³ =0.121t 建築0.13t+電気0.004t+機械0.20t=0.334t	0.33	t			
金属くず	電気	0.04	t			
ガラス陶器くず	建築0.12m ³ ×2.35t/m ³ =0.282t	0.28	t			
木くず	建築0.12m ³ ×2.35t/m ³ =0.282t×0.5t/m ³ =0.06t	0.10	t			
同上積込運搬費	2tダンプ	1	台			
12廃材処分 計						
建築工事 計						
B-2電気設備工事						
1電灯設備						
ケーブル	EEF1.6-3C(コロガン)	9	m			
ケーブル	EEF1.6-3C(管内)	5	m			
1種金属線ひ	A型 25.4x12.0	3	m			

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1種金属線び付属品	A型 スイッチボックス1個用	2	個			
フラッシュプレート	新金 角 ブランク	1	個			
タンブラスイッチ	1P15Ax1(新金P付)	1	個			
タンブラスイッチ	1P15Ax3(新金P付)	1	個			
タンブラスイッチ	1P15Ax1, 1PL4Ax1(新金P付)	1	個			
タンブラスイッチ	3W15Ax2(新金P付)	2	個			
照明器具 A	LSS9-3200LM	6	台			
照明器具 B	LSS6-6600LM	6	台			
1電灯設備 計						
2コンセント設備						
ケーブル	EEF2.0-3C(コロガン)	10	m			
ケーブル	EEF2.0-3C(管内)	9	m			
ケーブル	EEF2.0-3C(PF内)	3	m			
電線管	PF22(インペイ)	3	m			
1種金属線び	A型 25.4x12.0	4	m			

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1種金属線び	B型 40.4x20.0	2	m			
1種金属線び付属品	A型 スイッチボックス1個用	1	個			
1種金属線び付属品	B型 スイッチボックス1個用	1	個			
1種金属線び付属品	A型 ジャンクションボックス	1	個			
アウトレットボックス	中浅四角塗代C付	10	個			
プルボックス	0.2㎡未満 錆止め塗装	0.11	㎡			
塗装	プルボックス	0.11	㎡			
埋込コンセント	2P15Ax2(新金P付)	8	個			
埋込コンセント	2P15Ax1,EET付(新金P付)	2	個			
防水コンセント	2P15Ax2,EET付	1	個			
フロアコンセント	2P15Ax2 アップ式	2	個			
はつり貫通	φ25	2	箇所			
電灯盤改修	L-1	1	式			
2コンセント設備 計						

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3動力設備						
電線	IE2.0sqx1(管内)	5	m			
ケーブル	CE5.5sq-3C(管内)	21	m			
電線管	HDZ28(露出)	21	m			
電線管	VE16(露出)	2	m			
電線管	VE16(地中)	3	m			
接続材	F2WP30	3	箇所			
プルボックス	0.2㎡未満 WP-SUS	0.11	㎡			
接地	ED	1	箇所			
接地埋設標示		1	箇所			
動力盤	M1-2	1	面			
電動機結線費	7.5kW以下	1	ヶ所			
3動力設備 計						

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4通信設備						
導入線	1.2mmビニル被覆鉄線(管内)	15	m			
電線管	HDZ28(露出)	15	m			
アウトレットボックス	中浅四角塗代C付	10	個			
プルボックス	0.5㎡以上1.0㎡未満 錆止め塗装	0.540	㎡			
プルボックス	0.5㎡以上1.0㎡未満 WP-SUS	1.080	㎡			
塗装	プルボックス	0.54	㎡			
電話用アウトレット	壁付 角 新金 ハトメ	1	個			
電話用アウトレット	フロア用 アップ式	2	個			
はつり貫通	φ28	1	箇所			
4通信設備 計						
5撤去産廃費						
既設品撤去費	電灯設備	1	式			
既設品撤去費	コンセント設備	1	式			

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既設品撤去費	動力設備	1	式			
既設品撤去費	通信設備	1	式			
5撤去産廃費 計						
電気設備工事 計						
B-3機械設備工事						
1空気調和設備						
ACP-1 空気熱源パッケージ型空調機	床置型 ペア P112形 冷房:10.0kW(4.8~11.2) 暖房:11.2kW(5.1~14.0)付属品共	1	組			
基礎工事	地先境界ブロックA	1	組			
試運転・調整		1	式			
冷媒被服銅管(保温厚8~10mm)	9.5外径	2	m			
冷媒被服銅管(保温厚20mm)	15.9外径	2	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋内一般 保温付 25A	1	m			
硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	屋外配管 25A	1	m			
配管ラッキング(保温材無し)	ステンレス板 厚さ20mm 口径80mm	1	m			
EM-IE電線	1.6mm×1本	2	m			
600Vポリエチレン絶縁耐熱性 ポリエチレンシースケーブル(EM-EEF)	2.0mm-3C ピット・天井	2	m			
1空気調和設備 計						

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2衛生器具設備						
洋風大便器(温水洗浄便座)	BC-P20SM DT-PA250CH CW-KA22	2	組			
小便器	U-A51AP	1	組			
手摺	NKF-520	2	組			
自動水栓	AM-200	2	個			
2衛生器具設備 計						
3排水設備						
硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室便所 50A	1	m			
硬質ポリ塩化ビニル管(VP)	機械室便所 75A	4	m			
配管接続	樹脂管類 保温なし 50A	1	箇所			
配管接続	樹脂管類 保温なし 80A	2	箇所			
3排水設備 計						
4子メーター設置						
子メーター設置	20A	1	箇所			
4子メーター設置 計						

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
5撤去工事						
撤去工事 空気調和設備						
AC-1 撤去 空気熱源パッケージ型空調機	床置型 10.0kW以下 冷媒R22 1.9kg 冷媒破壊処理共 再使用なし	1	組			
冷媒用銅管撤去	再使用なし 9.5外径(3/8B)	2	m			
冷媒用銅管撤去	再使用なし 15.9外径(5/8B)	2	m			
塩ビ管撤去	再使用なし 屋内一般 25A	1	m			
塩ビ管撤去	再使用なし 屋外架空等 25A	1	m			
撤去工事 衛生器具設備						
和風大便器撤去	タンク式 再使用なし	2	個			
小便器撤去	洗浄弁式・床置 再使用なし	2	個			
掃除用流し撤去	再使用なし	1	個			
水栓類撤去	20A 再使用なし	2	個			
撤去工事 給水設備						
鋼管(ねじ)撤去	再使用なし 機械室便所 20A	1	m			
配管保温撤去	仕様書保温材質適用 床下及び暗渠内 20A	1	m			
配管切断(鋼管類)手間のみ	屋内一般 20A 保温有	2	箇所			

岡山地方検察庁勝山区検察庁庁舎改修工事 内訳明細書

名 称	仕 様	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鋼管プラグ止め	20A	2	箇所			
撤去工事 排水設備						
鋼管(ねじ)撤去	再使用なし 機械室便所 50A	1	m			
鋼管(ねじ)撤去	再使用なし 機械室便所 65A	1	m			
鋼管(ねじ)撤去	再使用なし 機械室便所 80A	3	m			
配管切断(鋼管類)手間のみ	屋内一般 50A 保温なし	2	箇所			
配管切断(鋼管類)手間のみ	屋内一般 65A 保温なし	1	箇所			
配管切断(鋼管類)手間のみ	屋内一般 80A 保温なし	2	箇所			
鋼管プラグ止め	50A	1	箇所			
鋼管プラグ止め	65A	1	箇所			
5撤去工事 計						
機械設備工事 計						
直接工事費計						
純工事費計						